

EU Indicators

欧州経済指標コメント：ユーロ圏の銀行貸出調査

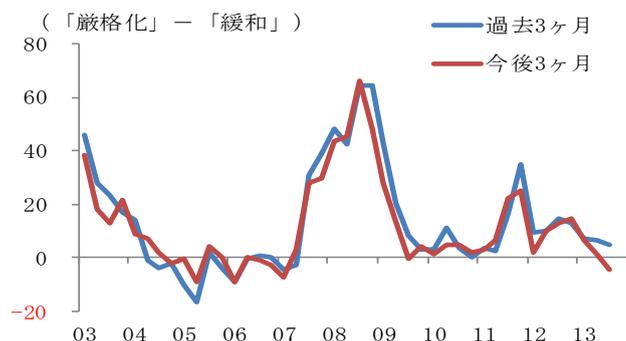
発表日：2013年10月31日(木)

～先行きの融資基準の緩和を予想～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

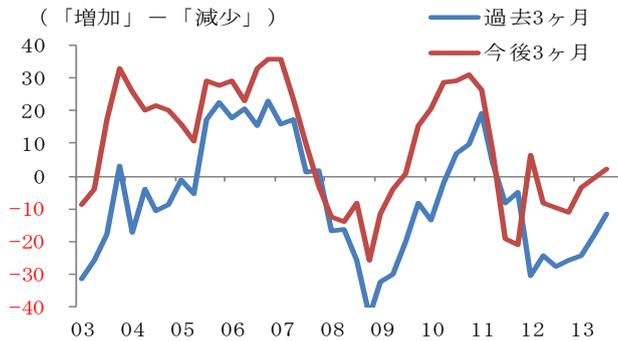
- 10月のユーロ圏の銀行貸出調査（調査時期は9/25～10/10）では、過去3ヶ月の融資基準を「厳格化」したとの回答割合が「緩和」を上回ったが、ネットで「厳格化」した割合は前回：+6.6→今回：+4.6に縮小（左図）。今後3ヶ月の融資基準は、2009年10月以来で初めて「緩和」の回答が上回った。
- 企業規模別の内訳（以下は何れも今後3ヶ月）は、中小企業向け（+0.1→▲2.6）、大企業向け（+4.2→▲0.6）が何れも緩和超に転じた。融資期間別には、短期融資（+0.2→▲6.1）が緩和超に、長期融資（+5.8→+0.4）が厳格化の割合が縮小。家計向けの融資基準は、住宅ローン（+4.4→▲0.5）、その他家計向け（+0.2→▲1.6）が何れも2010年以来となる緩和超に転じた。
- 過去3ヶ月の資金需要は、中小/大企業、短期/長期融資が押しなべて減少割合が縮小、家計向けは住宅/その他ともに増加超に転じた（右図）。今後3ヶ月は、企業向けが増加超に、家計向けが増勢加速。
- 足許の銀行貸出の抑制要因となっている融資基準と資金需要が先行きはいずれも改善傾向にあることを確認。中小企業を含め企業や家計の資金調達環境の悪化に歯止めが掛かっている。ただ、国別にはドイツの融資基準が緩和超に転じる一方、イタリアで厳格化が続くなど、引き続き跛行色が目立つ。LTRO再実施を判断する決め手とはならず、ECBはひとまず様子見姿勢を続ける公算。

■ユーロ圏：銀行の融資基準



出所：欧州中央銀行

■ユーロ圏：銀行の資金需要



出所：欧州中央銀行

■ユーロ圏の銀行貸出調査

			2011				2012				2013		
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
融資基準	企業全体	過去3ヶ月	4	2	16	35	9	10	15	13	7	7	5
		今後3ヶ月	3	7	22	25	2	10	13	15	7	1	-5
	中小企業	過去3ヶ月	2	4	14	28	1	6	11	12	7	5	3
		大企業	過去3ヶ月	6	3	19	44	17	16	17	15	4	3
住宅ローン	過去3ヶ月	12	9	18	29	17	13	13	18	14	7	3	
	企業全体	過去3ヶ月	19	4	-8	-5	-30	-25	-28	-26	-24	-18	-12
資金需要	企業全体	今後3ヶ月	26	8	-19	-21	7	-8	-10	-11	-4	-1	2

注：融資基準は「厳格化」－「緩和」と回答した割合の差。資金需要は「増加」－「減少」の差。

出所：欧州中央銀行

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。